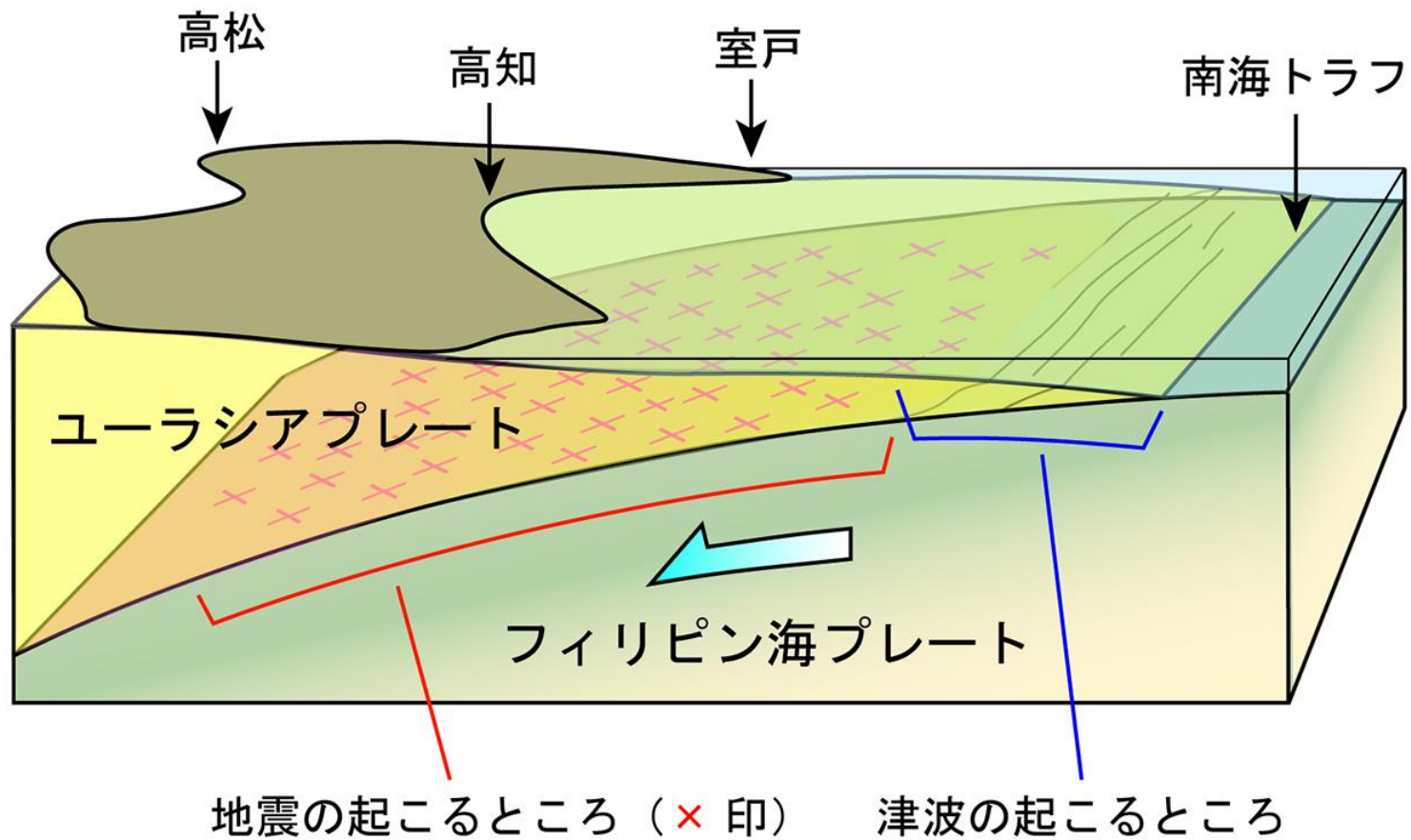


# 近づく南海トラフの巨大地震

2023年1月21日 高知大学・岡村 眞

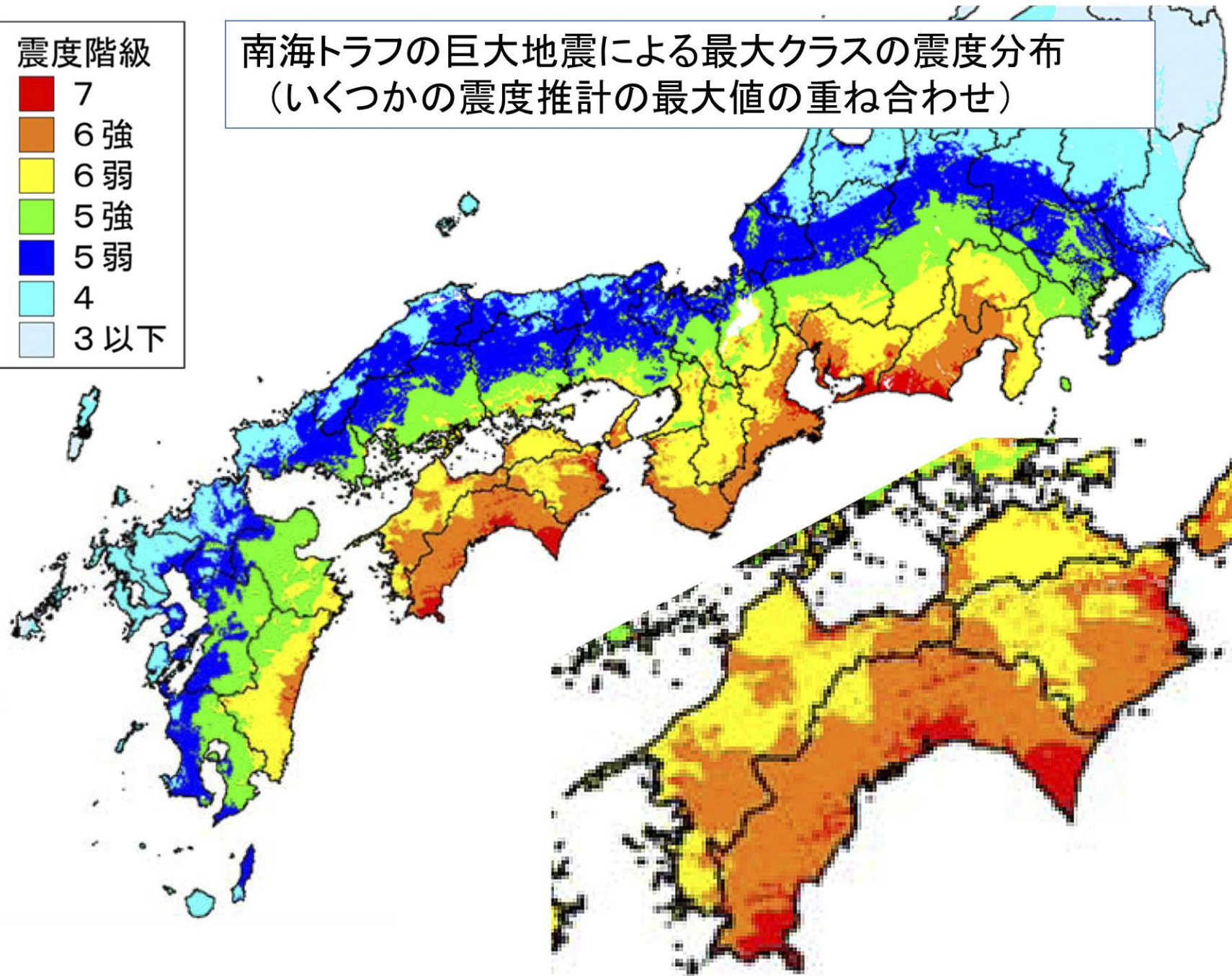
(地形図は平成12年度南海トラフにおける海溝型巨大地震災害軽減のための地震発生機構のモデル化  
・観測システムの高度化に関する総合研究。想定震源域(桃色)津波地震震源域(赤色)は中央防災会議(2011)  
旧想定震源域(橙色)は地震調査研究推進本部(2001)および中央防災会議(2001)より)



震度階級



南海トラフの巨大地震による最大クラスの震度分布  
(いくつかの震度推計の最大値の重ね合わせ)

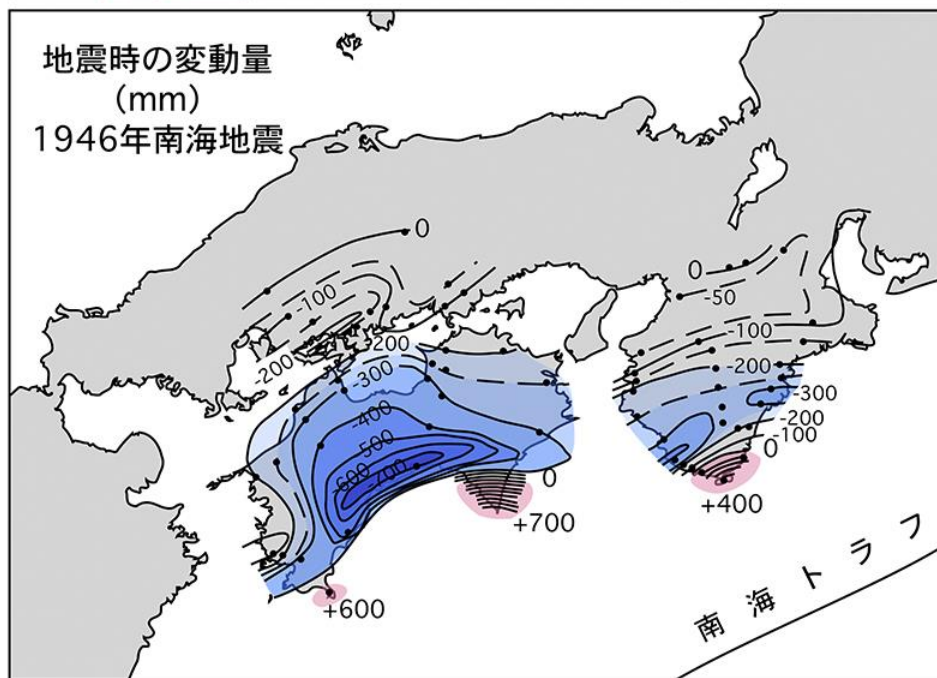
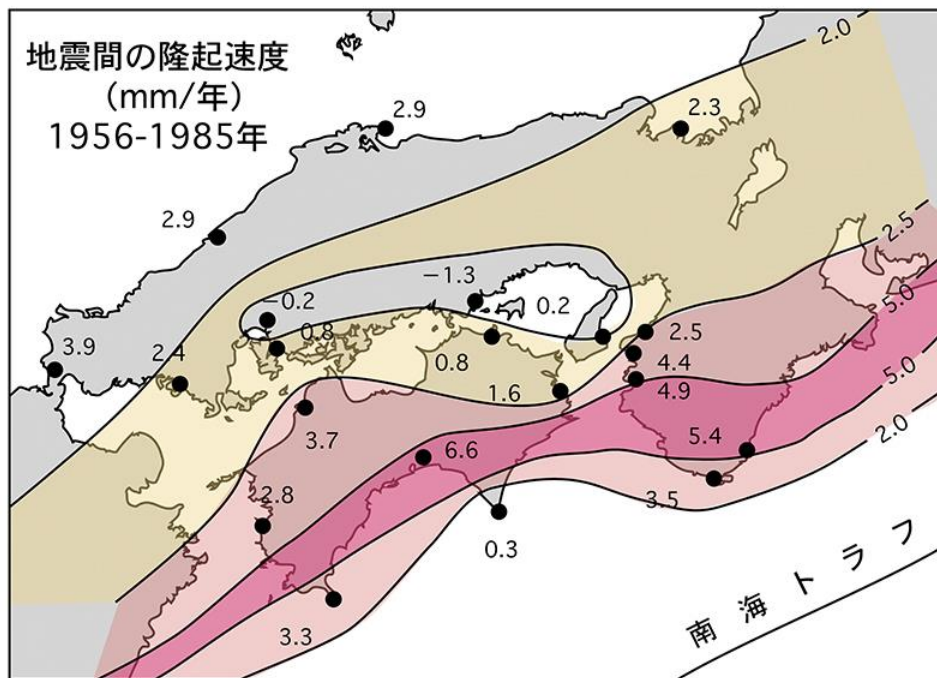


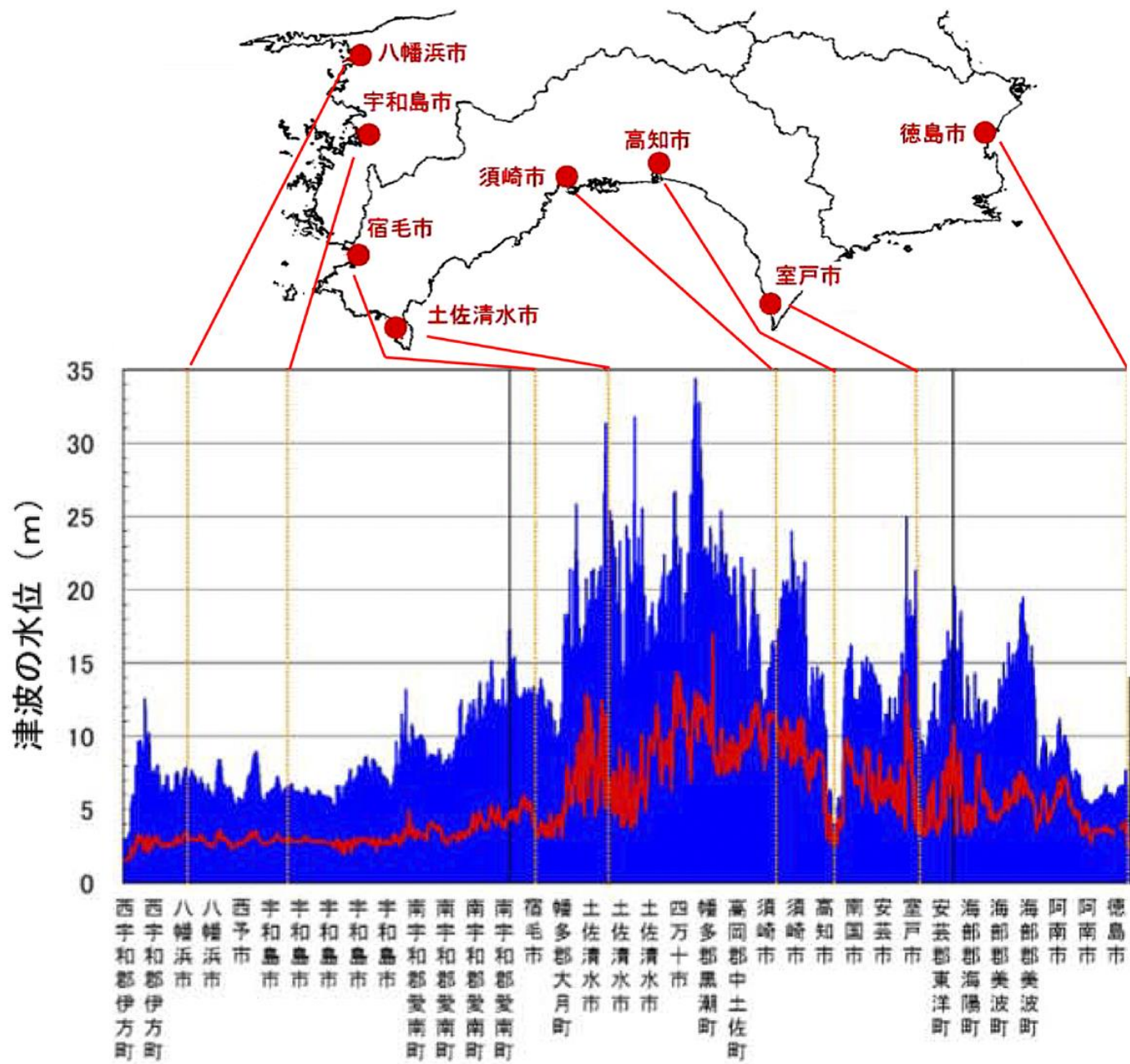
(中央防災会議「南海トラフの巨大地震検討会」、2012)



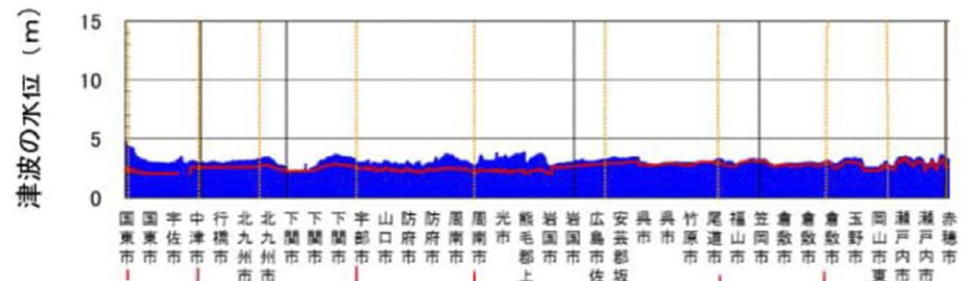
折れた電柱の下で、大きな荷物を運ぶ女性＝15日午後5時15分ごろ、益城町

(熊本日日新聞)

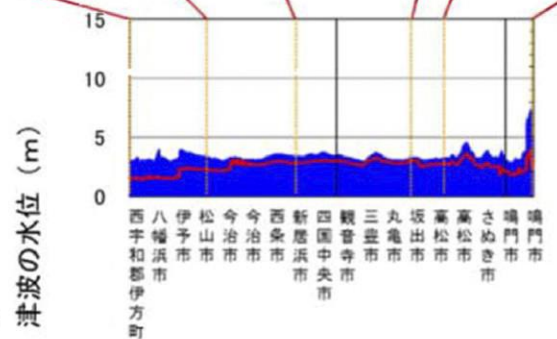




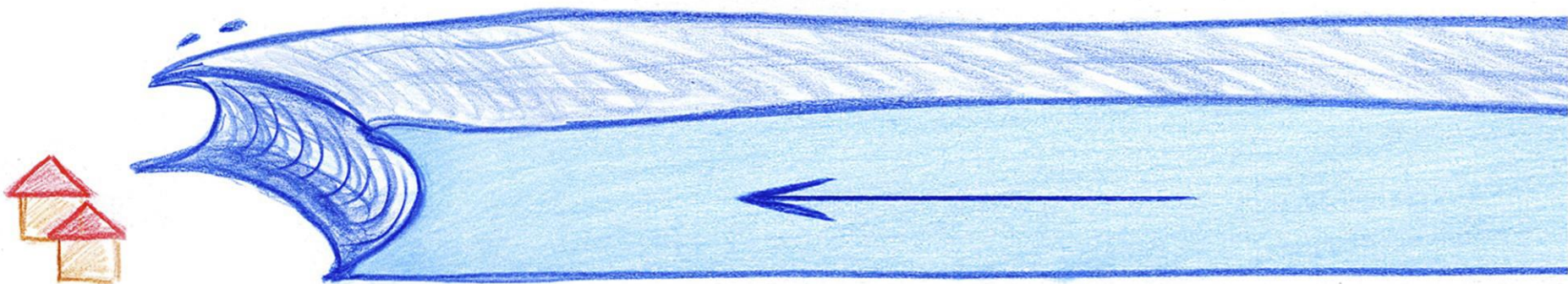
(中央防災会議「南海トラフの巨大地震検討会」、2012)



■ 海岸における津波の水位  
 (沈降量・隆起量を考慮した危険側の高さ)  
 — 中央防災会議 (2003) の東海・東南海・南海地震の津波高



(中央防災会議「南海トラフの巨大地震検討会」、2012)



津波の波は波ではなく、海面上昇

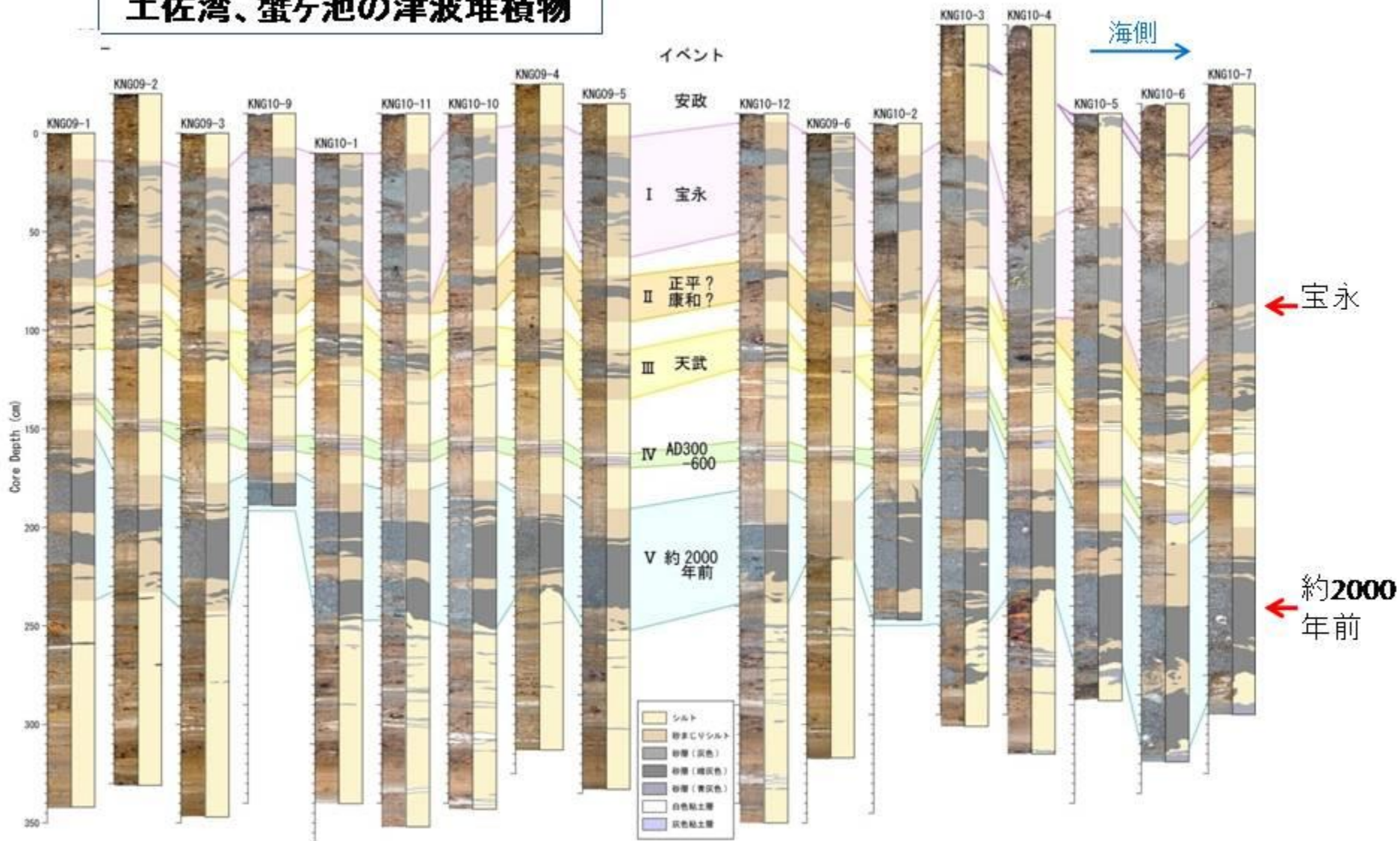


# 津波



東北地方太平洋沖地震の津波に襲われた宮城県亘理町荒浜

# 土佐湾、蟹ヶ池の津波堆積物



約2000年前のイベントは宝永津波よりも大きい?

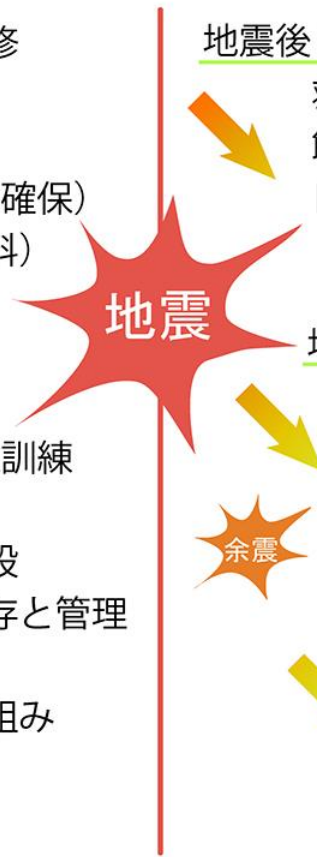
# 長期防災体制の整備（長期防災戦略）

地震動対策 公共建築物の耐震評価・改修  
 軟弱地盤・斜面災害対策  
 緊急車両の通路の確保  
 （橋梁等の補強、専用路の確保）  
 非常用物資の備蓄（特に燃料）  
 救急医療の体制づくり

津波対策 津波避難場所、通路の確保  
 （夜間想定） 地域住民参加の定期津波避難訓練

火災対策 防火空間（都市緑地）の増設  
 井戸（火災と飲料用）の保存と管理

防災教育 学校、家庭、地域での取り組み



地震後3週間（生き残りのための3週間）  
 救急医療  
 飲料水、食料の確保  
 自治体、消防・消防団、自衛隊との協働

地震後3ヵ月（避難生活のための3ヵ月）  
 ライフラインの建て直し  
 避難場所の整備  
 救急医療活動から長期療養体制へ

余震

地震後3年（日常生活復帰への3年）  
 恒久的住居の相談と斡旋  
 総合的都市整備のための話し合い

現在 予防管理（リスク コントロール）

X-day



緊急管理（エマージェンシー コントロール）